

人が使える水は、世界中でスプーン一杯分だけ！？

SDGsラジオを読んでみよう！

「水を出しっぱなしにしないように」と、いわれたことはありますよね。

蛇口をひねれば、いつでも水が出てくるのに、それはなぜでしょうか？

地球の約70%は水でおおわれていますが、人が使える水はそのうちのほんのわずか。

地球全体の水の量をお風呂いっぱいにとえたと、使えるのはたったスプーン一杯分だけなんです。

その限られた水をみんなで分け合っているため、世界の人口約82億人のうち、約22億人もの人々が水に困っています。

そこで、水のお医者さん「オルガノ」は、使われて汚れた水をも、もう一度使えるきれいな水へと生まれ変わらせています。

飲めない水を飲める水にするんです。さらにオルガノは、世界のさまざまな国や地域に水をきれいにする技術を届けているんですよ。

限りある水を未来へつなぐ。

「水」を大切にするために、みなさんにもできることがあります。

どんなことができるか？いくつかあげてみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



画像参照：地球の水について

(オルガノSDGs教材「水」授業スライドより)



画像参照：オルガノの水をきれいにする施設

(オルガノ公式HPより)

地球は「水の惑星」ともよばれ、表面の約70%が水でおおわれています。しかし、そのほとんどは海水のため、人が生活で使うことができる水はごくわずか。

地球全体の水の量をお風呂いっぱいにとえたと、人が使うことができるのは

約10000分の1、スプーン1杯ほどしかありません。その限られた水を、地球上

の人口約82億人で分けあっています。ただ、安全に使える水の量は、どこでも同

じというわけではありません。雨の降る量や、水をきれいにするしくみによって、

国や地域で安全に使える水の量に差が出てきてしまいます。日本では、蛇口を

ひねれば水が出てきますが、地球上の約4分の1の人々、約22億人が安心して

使ったり飲んだりする水がなくて困っています。

みなさんがくらす日本は、水をきれいにする技術力が高く、雨も多いため、いつ

でもきれいな水を使うことができます。しかし、だからといって、水を好きなだけ

使ってもいいというわけではありません。日本でも、生活に使うことができるきれ

いな水の量には限りがあります。また、くらしが便利になるにつれて、トイレやお

風呂などで使う水の量も増えてきています。そこで、さまざまな技術で、「使った汚

れた水を、もう一度使うことができる水へと生まれ変わらせている」のが、水のお

医者さん「オルガノ」です。この技術によって、限りある水を大切に安心して使うこ

とができます。さらにオルガノは、日本だけでなく、さまざまな国や地域にもその

技術を届けています。限りある地球の水を未来につなぐためには、それを支える

技術と、一人ひとりの水を大切にす気持ちの両方が必要です。

キーワード

人が使える水

海の水にはたくさんの塩分がふくまれている、そのまま飲むと塩からく、洗濯や料理の水には向いていません。そのため、人が生活で使える水は限られています。

安全な水

飲んだり生活に使っても身体に悪い影響がない、きれいな水のことです。汚れやバイ菌がふくまれている水は、おなかが痛くなるなど、身体に悪いことをひき起こします。

水をきれいにする技術

汚れた水をもう一度使える水へと生まれ変わらせたり、使いやすい水に整えたりする技術のことです。飲み水や生活に使う水を守っています。

対象ゴール



みなさんにできること！

水を大切に使うために何ができるか？考えてみましょう。

- 地球の表面は約70%が水でおおわれているが、人が生活で使える水は全体の10000分の1しかない。
- 世界の約22億人が、安心して使ったり飲んだりする水がなくて困っている。
- 水のお医者さん「オルガノ」は、水をきれいにする技術で、地球の水の安全を守っている。

メモ



SDGs ラジオ